

説明会を
開催
します！

期日 3月7日(木) 19時00分～19時45分

参加方法：Zoomによるオンライン参加（アカウント作成不要）

※ご都合がつかない方については、本説明会の録画映像を視聴することも可能です（配信は3月11日(月)以降を予定）

●申込方法 電話またはメールにて下記6つの内容をお知らせください

●申込内容 「地域共創人材養成プログラム」説明会
①氏名 ②氏名よみ ③参加方法(オンライン・録画視聴)
④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥住所

●申込締切 3月6日(水)

日時にご都合がつかない方については、個別に相談・説明に応じますので下記までお問い合わせください

受講申込

履修証明プログラム「地域共創人材養成プログラム」

大学院に「科目等履修生」として入学します。別紙の募集要項に基づき出願してください。

●科目 下記の科目から3科目以上を選択し、履修します。
(出願時に選択する必要があります。)

共創の技法 合意形成・コーディネーション論 公益学 総論 多文化共生論 プロジェタ

●募集定員 5名程度

●出願期間 2024年3月1日(金)～3月22日(金) ※最終日必着

●提出書類

願書・履歴書(指定様式)、証明写真、最終学校の卒業証明書等

●出願検定料 3,000円

●受講料 3科目履修の場合 84,340円

4科目履修の場合 114,340円

5科目履修の場合 144,340円

(いずれも入学金20,000円および保険料1,340円を含む)

春学期

科目等履修生

大学院に「科目等履修生」として入学します。別紙の募集要項に基づき出願してください。

●募集定員 各科目5名程度

●出願期間 2024年3月1日(金)～3月22日(金) ※最終日必着

●提出書類 願書・履歴書(指定様式)、証明写真、最終学校の卒業証明書等

●出願検定料 3,000円

●受講料 1科目51,340円から(入学金20,000円および保険料1,340円を含む) / 科目追加1科目30,000円

秋学期の募集についてはホームページにてお知らせします。

地域共創コーディネーター養成プログラム

申込期間内に大学院事務室に「受講申込書」を郵送、メールまたは持参にて提出してください。

●募集定員 20人(先着順)

●申込期間 2024年4月1日(月)～4月17日(水) ※最終日必着

●受講料 養成コース

・受講料 養成コース 30,000円

初回講義日に大学院事務室窓口にお支払いください

本学の学部生および院生は無料

・ボランティアコーディネーション力3級検定 検定料

(直前研修料を含む・金額は予定) 6,520円

別途指定する期日に大学院事務室窓口にお支払いください

●提出書類 受講申込書(指定様式)

マスター養成コース

・受講料 30,000円

初回講義日に大学院事務室窓口にお支払いください

本学の学部生および院生は無料

募集要項、受講申込書のダウンロード

お問い合わせ・お申し込み

東北公益文科大学大学院のホームページよりダウンロード可能です。
(ご希望の方には指定の住所に郵送しますので、お申し出ください。)

<https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



東北公益文科大学 大学院事務室

電話 0235-29-0555

メール gs@koeki-u.ac.jp

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1

受講者
募集

東北公益文科大学大学院

地域共創人材養成
プログラム

2024年度
(令和6年度)

多様な主体との協働により、
地域の課題を解決する
社会の未来をつくる



東北公益文科大学大学院公益学研究科は、世界で唯一の公益学の研究・教育拠点として山形県鶴岡市に開設され、本年で20年目を迎えます。これまで165名の公益学修士と5名の公益学博士を輩出しました。修生は大学院での研究成果を活かし、行政、民間企業、NPO法人、教育機関をはじめ、様々な現場で課題解決に取り組み、活躍されています。

本大学院は、年齢も職業も異なる多様な立場の方々との学び合いの姿勢を基本とし、他者との対話・協働により解決策を提案・提言する能力の育成にも力を入れています。

2024年度も、大学院入学をご検討されている方、地域における公益の実践やビジネスシーンにおいて課題解決、共創を実現したいとお考えの方に向け、多様な学び方を選ぶことができる各種プログラムを開講します。ぜひ一緒に学び合いましょう！

東北公益文科大学
Tohoku University of Community Service and Science

春学期：4月～9月
秋学期：10月～1月

履歴書に記載可能! 単位を修得する体系的プログラム

履修証明プログラム 「地域共創人材養成プログラム」

履修証明プログラムとは、2007年(平成19年)の学校教育法の改正により創設された制度です。社会人等を対象に、一定の教育計画の下に編成した総時間数60時間以上の体系的な学習プログラム(履修証明プログラム)を提供するもので、修了者には学校教育法に基づく「履修証明書」が交付されます。下記のA～E 5つの科目から、3科目以上を選択し、履修します。

A～Eの3科目以上

プログラム受講のため、1科目あたりの授業料が3割お得!
(3科目受講の場合)

学校教育法に基づいた修了証を発行します
履歴書に記載可能!

講義に加え、レポートの作成等により理解が深まります
成績表をお渡しし、単位修得も可能!

単位修得とそのメリット

履修した科目は、試験やレポート等により成績が評価されます。成績は、優・良・可・不可の4段階で表し、優・良・可の場合は合格=単位修得となります。科目等履修生(履修証明プログラム受講生を含む)として単位を修得した後に、本学大学院修士課程に正科生として入学した場合、修得した単位は修士課程の修了に必要な単位として認定します(最大10単位)。また、申請により、支払い済の科目履修料が、大学院修士課程の授業料から減免されます(上限額あり)。

お試し受講はこちら

科目等履修生

本紙記載の科目以外にも、「政治学」や「人間工学」など年間20科目以上を1科目から履修可能!(対象科目についてはホームページに掲載します)

「科目等履修生制度」は、社会人等の学生以外の方にも大学院で開講している対象科目の履修を認め、教育研究成果を社会へ提供する取り組みです。

1科目からOK!
春学期/
秋学期

仕事等に必要な理論やスキルを修得

講義に加え、レポートの作成等により理解が深まります
成績表をお渡しし、単位修得も可能!



A

共創の技法

武田真理子・加留部貴行

地域づくりにおける協働・共創の技法であるファシリテーションを、ワークショップ、グループワークにより、実践的に学びます。

春学期

4月20日(土)10時40分～16時10分
5月11日(土)10時40分～16時10分
6月1日(土)9時00分～14時30分
7月6日(土)9時00分～12時10分
8月3日(土)9時00分～16時10分
(昼休憩 12時10分～13時00分)

B

合意形成・コーディネーション論

武田真理子・加留部貴行

コーディネーションの理論を学び、地域課題解決の現場における技術、実践方法をケース・スタディを通して学修します。
(対象:「共創の技法」の受講者)

秋学期

10月3日(木)18時00分～21時10分
10月5日(土)10時40分～16時10分
10月6日(日)9時00分～14時30分
11月23日(土・祝)9時00分～16時10分
11月24日(土)9時00分～14時30分
(昼休憩 12時10分～13時00分)

C

公益学総論

武田真理子・小野英一 ほか

「公益とは何か」、教員と受講生がディスカッションを深め、現代社会における公益のあり方を考えます。

秋学期

調整中
月曜日 18時00分～21時10分
全6日程

D

多文化共生論

高須直子

「多文化共生社会」の重要性が叫ばれるようになった一方で、社会の実現には、様々な困難が横たわっています。「多文化共生」とは果たして何なのか、議論していきます。

春学期 金曜夜として調整中

E

プロジェクトa パートナーシップに基づく 地域課題解決の推進

武田真理子

鶴岡市をフィールドに、具体的な地域課題解決推進の方法を体験的に学修します。ファシリテーション、コーディネーションの技法を実践する場です。(対象:「共創の技法」の受講者)

秋学期

10月1日(火)から1月31日(金)の平日夜間・土曜・日曜・祝日に開講予定(日時は決定次第ホームページに掲載します)

生活・地域・仕事に活かすファシリテーション・コーディネーションの学び

地域共創コーディネーター養成プログラム

本プログラムでは、多様なメンバー間の対話を進めることができる「ファシリテーション」と、多様なメンバーによる連携や協働による課題解決の実践を仕掛けることのできる「コーディネーション」の力を身に付ける「地域共創コーディネーター養成コース」および「地域共創コーディネーター・マスター養成コース」を開講します。修了者には本プログラムの修了証をお渡します。



これまでに169名が修了!
趣旨に賛同し、より良い地域づくりのためにスキルアップを図りたいと考えている方なら
どなたでも!

このプログラム受講と単位修得を共に希望することも可能です。詳しくは、お問い合わせください。
運営 地域共創コーディネーター養成プログラム運営委員会、東北公益文科大学大学院、東北公益文科大学地域共創センター

受講者の声

近藤良輔さん

情報・通信業 勤務
公益学部 卒業生

このプログラムでは、幅広い分野の方々と共に話し合いながら、課題に対する答えを作っていきます。

「共創の技法」を受講して、多様な方々と協働することは難しいことを改めて認識しました。「合意形成・コーディネーション論」「プロジェクトa」も続けて受講し、その中では、何をゴール(目的)にして、そのためにはどんな話し合いの場をつくるかということを知ることができました。

多様な価値観を融合させて答えを出すことはこれからの時代により必要になると思いますので、社会で活躍する皆様には是非お勧めしたい内容です!

今野俊思代さん

医療・福祉サービス業 勤務
公益学研究科 修了生

私は「地域共創コーディネーター養成プログラム」の受講をきっかけに、「科目等履修生」として大学院に入学しました。大学院には、行政や社会福祉協議会、まちおこしに関心がある方など、日常生活では交流のない人たちと仲間になり、議論できたことはとても貴重な機会でした。その後は、正科生として修士課程に入学し、経済・経営やスクールソーシャルワークに関する科目など、自分の関心にあわせて幅広く学び、修士論文を執筆しました。

公益大大学院には様々な学び方・在学区分があり、お仕事をされている方でも学びやすいスケジュールで講義が開講されます。みなさんも1科目から始めてみませんか。

・開講日時は、2月1日(木)時点のもので、都合により、変更となる場合があります。
・各回の授業のテーマ、教科書・参考書等詳細については、シラバスに掲載しています。シラバスについては、大学院事務室にお問い合わせください。

・授業は、東北公益文科大学 鶴岡キャンパスで開講します。「プロジェクトa」については学外でフィールドワークを行います。
・授業の一部または全てをオンラインで履修できます(詳しくはお問い合わせください)。 オンライン授業のための機器および通信料は履修者(受講者)の負担です。